

佐見 集落实態調査まとめ



課題

佐見の良いところって

- ・営農組合があるところ
- ・飲食店が多い
- ・スキー場やキャンプ場がある
- ・地域のまとまりがある
- ・琴引山があり、自然が豊か
- ・夜空がきれい
- ・災害が少ない
- ・犯罪が少ない
- ・老人クラブが元気など

佐見の不便に感じるところ

- ・若い人が少ないせいで子供がいなくなった
- ・鳥獣被害が多い
- ・地区や営農法人の担い手確保が難しい
- ・交通の便が悪い
- ・地区の役が多い
- ・佐見川の流れが悪い など

10年後の理想像

- ・営農組合が続いている
- ・若い人が増えている
- ・交通の便がよくなっているほしい
- ・移動販売の充実
- ・住宅等ができています
- ・町内に大きな地場産業ができています



理想像に近づくために自分・みんなのできそうなこと

農業

- 営農組合でヒット商品をつくり、収益を上げる
- 就農希望の若者に農地付きの空き家の情報を発信する



観光

- スキー場の年間通しての活用を考えてみる (BMXやグラススキー)
- 自然を生かしたビジネスを考える

担い手づくり

- 地区内の老若男女を集めて交流会を行い、つながりを強くしていく
- 琴根会を復活させて交流する機会を増やす



暮らし

- サロン等に移動販売車を呼ぶ
- 地区内で暮らしに関するアンケートをとってみる
- 小グループでの話し合いも重要
- 集会所等に麻雀等を置き、定期的に交流することで認知症、引きこもりを予防する

人口増加

- ITターンの方を地域として受け入れていく
- 地域の魅力をどんどん発信していく (災害少ないなど)
- 定住会をつくる
- 自治会への加入を強制しないことも大切

ポイント

その他必要と感ずるもの

- 公園の整備
- 産婦人科の整備
- 公共交通の充実 (高速バス等)
- 宅地の分譲・アパートの整備
- 空き家の修繕
- テレワークしやすい環境整備
- シニア世代専用の住宅

まずはできることから
ゆっくりでも始めていくことが重要！！

すぐにできそうなこと

【すぐにできそう】 やろうと思えば1年以内にはできそう

- ・ 地区の方の意見をすべて聞いてみる
- ・ 自分たちが発信源となって地域の情報を発信する
- ・ 出る杭を打たない雰囲気づくり
- ・ ボケ防止のために地域に麻雀台を設置する
- ・ 小グループでも何かにつけて話し合いをしやすい雰囲気づくり

【ちょっと時間がかかる】 2～3年は時間がかかりそう

- ・ 役を減らす
- ・ 年間をとおしてスキー場を活用できるように地元も考えてみる
- ・ 団地を作ってもらうために定住会を発足する
- ・ サロン等の開催の際に、移動マーケットが来てくれるようにする
- ・ 地区の世代間交流を広範囲で開催する

【すごく時間がかかる】 検討期間も踏まえて5年以上は必要

- ・ 米をブランド化する
 - ・ 営農法人の収益を上げる
 - ・ Iターンの人が住みやすい環境をつくる
- ※意識はすぐにでも変わってくるが、ハード面の整備は時間がかかる

時間がかかること